

5 - 11 東海地方東部地域におけるテレメータによる水位観測結果 (1988年) (7)

The Variation of the Groundwater Level Observed by Telemetry System in the Eastern Tokai District, Central Japan (1988) (7)

地質調査所
Geological Survey of Japan

前報（地質調査所，1988）に引続き，1988年分の東海地方東部におけるテレメータによる地下水位観測結果を報告する。

観測井は第1図に示すように前年と同様，清水，榛原及び浜岡の3地点に置かれている。観測データは2分毎に収集・処理されているが，本報では上記3観測井における1988年1年間の1日平均値を榛原観測井で観測された気圧・降水量と共に第2図に示す。

なお，1988年8月の第84回連絡会の際報告したようにテレメータリング・システムの中央処理装置を更新したので，前報とは図の様式が若干変わっている。

以下に観測結果の概要を述べる。

1) 清水観測井

例年の通り，2・3月に極小，7・8月に極大を示す年周変化が現われているようであるが，2月末から4月末の間水位計が故障していたため極小がはっきり捉えられていない。他には降水の影響と見られる水位上昇が現われているのみである。

2) 榛原観測井

本井の水位は年周変化が清水観測井のように顕著に現われず，気圧変化の影響を顕著に示す。第2図には気圧補正を加える前の観測値（observed）と，補正を加えた値（corrected）の両者を示した。補正後の年間変動は10cm前後にとどまっている。

3) 浜岡観測井

本井の水位は榛原観測井ほど顕著ではないが，気圧変化の影響を若干示し，清水観測井とほぼ同じ位相の年周変化を示す。気圧補正後の年間変動はほぼ30cm程度である。

4) 地震と関連する水位変動

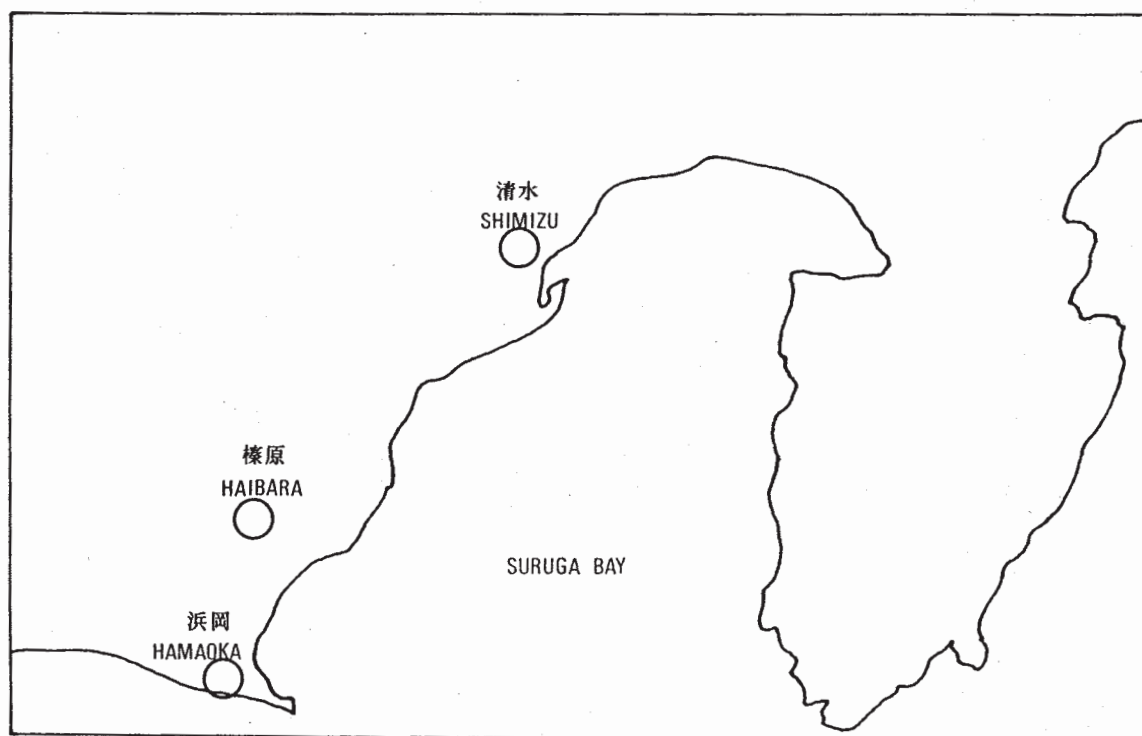
第2図に見られる通り，1988年の東海地域の地震活動が比較的静穏であったこともあり，地震と関連すると思われる水位変動は観測されなかった。

（高橋 誠，田口雄作，風早康平，安藤直行）

参 考 文 献

- 1) 地質調査所：東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水位観測結果（1978～1982年）(1)，連絡会報，30（1983），263 - 270.
- 2) 地質調査所：東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水位観測結果（1983年）(2)，連絡会報，32（1984），266 - 269.

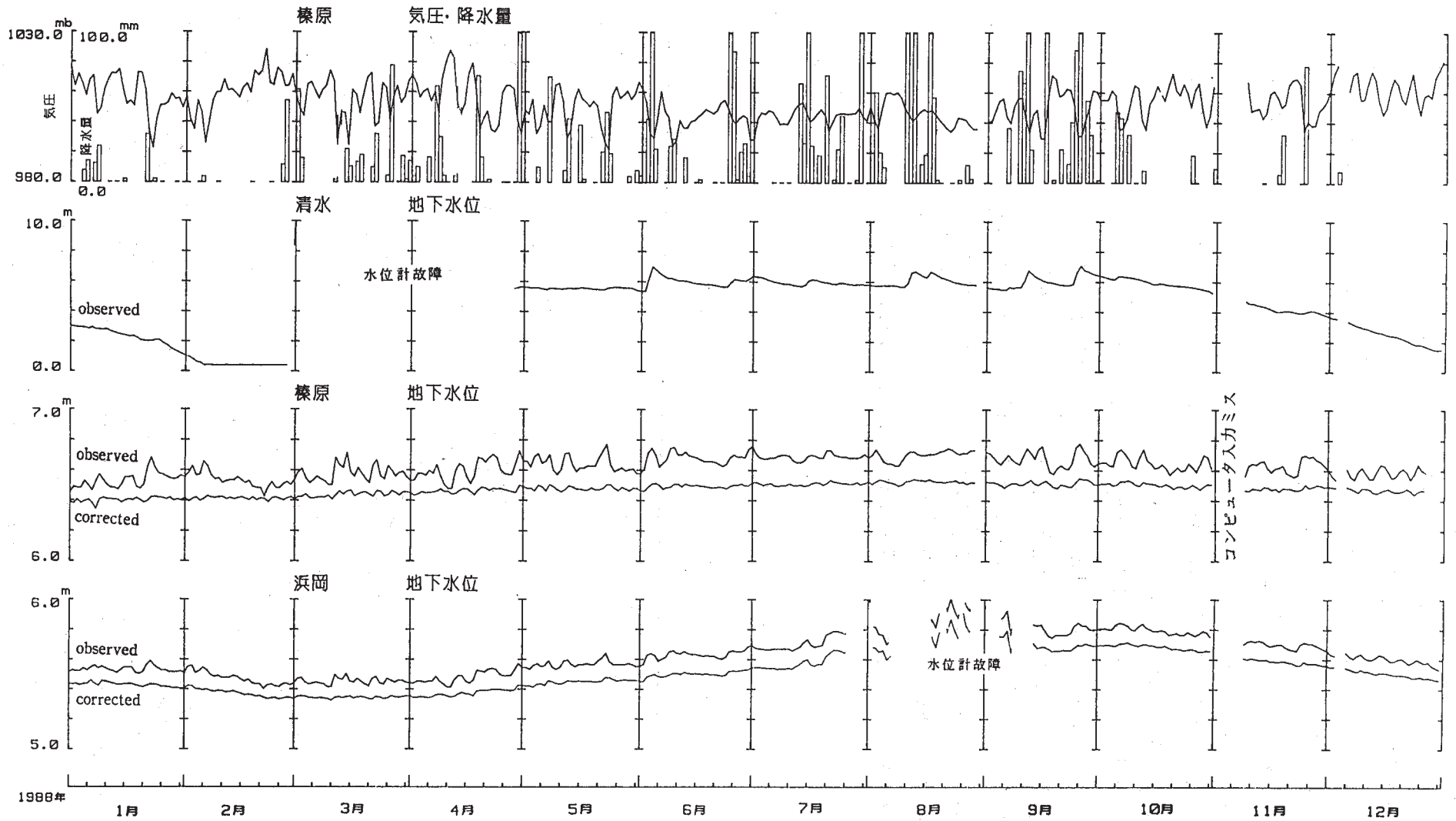
- 3) 地質調査所:東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水位観測結果(1984年)(3), 連絡会報, **34** (1985), 317 - 320.
- 4) 地質調査所:東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水位観測結果(1985年)(4), 連絡会報, **36** (1986), 292 - 295.
- 5) 地質調査所:東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水位観測結果(1986年)(5), 連絡会報, **38** (1987), 384 - 387.
- 6) 地質調査所:東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水位観測結果(1987年)(6), 連絡会報, **40** (1988), 310 - 313.
- 7) 地質調査所:地震予知連絡会観測強化地域部会資料(1988年1月7日).
- 8) 地質調査所:第82回地震予知連絡会資料(1988年2月15日).
- 9) 地質調査所:第83回地震予知連絡会資料(1988年5月16日).
- 10) 地質調査所:第84回地震予知連絡会資料(1988年8月22日).
- 11) 地質調査所:第85回地震予知連絡会資料(1988年11月21日).
- 12) 地質調査所:地震予知連絡会観測強化地域部会資料(1989年1月7日).
- 13) 地質調査所:第86回地震予知連絡会資料(1989年2月20日).



第1図 東海地方東部地域地下水位観測井位置

Fig. 1 Locality of the groundwater observation sites.

東海地域地下水位観測結果 (1988年) (日平均値)



第2図 東海地域地下水位観測結果 (1988年) (日平均)

Fig. 2 Daily mean value variation of the groundwater level at three observation sites in 1988.